







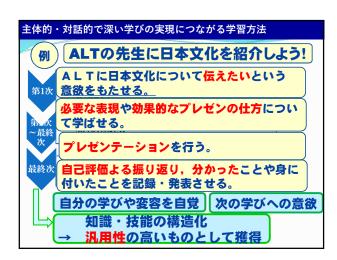




外国語教育における
「主体的・対話的で深い学び」の 視点からの学習方法の在り方



主体的・対話的で深い学びの実現に向けて 単元や題材など時間や内容のまとまり 学習課題→習得・活用/課題解決 → 振り返り 必然性を感じる学習課題の設定 主体的 学び ・自分事として考えられる課題の設定 4技能を総合的に育成する言語活動 対話的 学び ・自分の考えや気持ちを伝え合う言語活動 知識の理解の質が高まる学び 深い 学び ・ 他の単元や他教科と関連する学び • 見方・考え方を働かせる学び



主体的・対話的で深い学びの実現につながる学習方法 意識してみましょう (例) 教師の働き掛け その働き掛けで… 学習課題 第1次 見通し 知識の理解の質は 高まるかな? 習得・活用 第2次 対話的な活動 その働き掛けは… 最終次 課題解決 「見方・考え方」 を働かせる学びに つながるかな? 最終次 振り返り

